



# せるぷる

～Selp People せるぷのひとびと～

No. 36

〈発行・編集〉  
特定非営利活動法人  
兵庫セルプセンター  
神戸市中央区脇浜町1-2-3  
西山ビル602  
TEL078-291-7332  
FAX078-291-7356

兵庫県社会就労センター協議会・特定非営利活動法人兵庫セルプセンター

## 2007年の船出

兵庫県社会就労センター協議会 会長 東馬場良文

どんな重い障害があろうとも「働こう」と額に汗する彼らの情熱は、「感動」という掛替えのない偉大な社会的生産を 生み出している。(糸賀一雄)

授産という言葉が消え、その次に我々が選択すべき事業とは・・・。社会経済活動への大いなる参画という船出を、今、迎えています。誰しもが望んでいであろう社会経済活動での雇用、しかしながら、暖かい風が吹いている風のみばかりではないし、冷たい北風ばかりでもないと思います。その風に合わせて帆の動かし方があり、また、島で食料補給もしなければならないことも多々かと思えます。

自分の心の棘に向き合いながら、制度を動かしていく実践が求められている時代だと感じています。

「果実から得る こぼれおちる笑顔」を、今年もエネルギーの源として頑張りましょう！



## 今年も新鮮・情報発信

兵庫県社会就労センター協議会 副会長 正心 徹

新年あけましておめでとうございます。

兵庫県社会就労センター協議会事務局を担当しています正心です。今年も情報をより正確に、より早く、より多くを目標に兵庫セルプ通信を発信していきたく存じます。

昨年は、「せちがらい」という言葉が、業界筋であふれかえった年でした。福祉サービス契約の最大のメリットである、質の向上への取り組みにも障壁が多くなっているように思えます。

困難な状況下においても、私たちが取り組んでいる「サービス」という言葉の根底にある意味は「人間同士の相互行為」、すなわち「提供する方も受ける方も喜びや悲しみ、楽しさや苦しさを分かち合える関係」と言えます。相互に対等な関係である「契約」には、相互の「信頼」と提供者側からの「誠実」が必要不可欠であるとも考えています。

兵庫セルプ協では、設立時より幅広いネットワーク化を提唱してきましたが、あらためて会員施設の皆様へ、より緊密な連携をお願いする次第です。皆様の、考え、判断、行動の成果を兵庫セルプまで、ぜひご教授下さい。

## 「しごとと支援」を共通のテーマに

特定非営利活動法人 兵庫セルフセンター 理事長 小川みち子

兵庫セルフセンターは間もなく満3歳になります。『障害がある人の働く願いを社会につなぐ』ことを目指して広い兵庫を駆け回ってきました。作業所の自主製品販路拡大や利用者の仕事確保に向けた営業活動、県内の福祉的就労施設データベースづくり、共同受注の仕組みづくり、就労体験実習の実施などの事業を展開する傍ら、昨秋の「のじぎく兵庫国体」「のじぎく兵庫大会」では延べ500人以上の作業所の皆さんと商品委託販売事業に取り組み、大きな成果を得ました。しかし一方、事業が増え忙しく走りすぎたために見直すべき課題も出ています。石の上にも3年といいますが、今年は私達の活動の土台を確かにし、中身の充実を目指していきたいと思えます。



のじぎく国体・のじぎく障害者大会

兵庫セルフセンターは、事業振興や就労支援など「しごとと支援」に特化した事業に取り組んでいます。施設・作業所の様々な違いを超えて、障害がある人たちの働く願いに応える「しごとと支援」が共通のテーマです。障害者自立支援法の新体系事業が夫々選択されていく今後にあっても、「しごとと支援」がセルフセンターの役割

## 「語りましょう」

特定非営利活動法人 兵庫セルフセンター 副理事長 山崎玲輔

昨年も、多くの施設・作業所を訪問させていただきました。行けば必ず感動があります。とくに作業所を訪問するとその思いは強くなります。と、言うのは、30年以上前に作業所建設に向けて仲間と悪戦苦闘していた自分を思い出すのです。まだ補助金等が無い時代、土日アルバイトをして運営資金を確保していました。連日、内職作業をしながら夜遅くまで「夢」を語り合っていたあの頃を、懐かしく思い出します。しかし、語る「夢」が果たしてあるのかどうか、わからなくなってきた今、後に続く人たちに、どんな「夢」を語り継いでいけばいいのか、わからなくなってきました。でも、「夢」は必ずあります。語り合いたい「夢」はある筈です。今年も、広い兵庫県内を歩きます。訪問させていただいた時には、大いに「夢」を語ろうではありませんか。

## 兵庫セルフセンター 職員からのご挨拶

統括事務長 <sup>しま</sup> 鳶 雅史



昨年の国体では、事業に参加いただいた多くの施設・作業所皆様には大変お世話になりました。

セルフセンターが平成16年4月より兵庫県社会就労センター協議会から事業を引き継いで、3年が終ろうしております。

セルフセンターだからできること、しなければならないことを皆様の意見・思いをもとに考え、障害のある人の働く願いと、施設・作業所の元気を社会につなぐことを目指していきます。本年もよろしく願いいたします。



はばタンキューブクッキー

神戸ふれあい工房 店長 野村 和美



昨年は共同受注に始まり共同受注で終わる年でした。

まだまだ始まったばかりでゆき届かない所も多いかもしれませんが皆様の叱咤激励を頂きながら、今後も共同受注を進めて行きたいと思っております。

お客様からは「新しい商品ある?」「季節の商品で何かない?」と聞かれる事も多いので、新商品や季節商品を募集しています。今年もよろしく願いいたします。



はばタンチョコクッキー

営業部 山崎 洋平



兵庫セルプセンター営業部の山崎です。私は、県庁、県民局を中心に営業活動をさせていた... (transcription of text)

営業部 小林 隆明



一般法人からのしごと開拓周辺業務を担当して... (transcription of text)

システム部 <sup>さっか</sup> 目 暢子



直接施設・作業所の皆様とお目にかかることはあ... (transcription of text)

神戸ふれあい工房 宮本 晶子



神戸ふれあい工房での店舗関連業務・NUKU MORI... (transcription of text)

システム部 大島 克己



このせるぷるなどの広報物や、授産製品のPOP・... (transcription of text)

総務部 西尾 洋子



総務担当の西尾です。作業工賃のお支払や、その他お問い合わせ... (transcription of text)

今年もよろしくお願ひします。〜兵庫セルプセンター職員一同〜

只今「セルプ応援団」募集中!



自立支援法勉強会

兵庫セルプセンターでは企業や事業所、個人の方々の応援... (transcription of text)



神戸ふれあい工房・ギャラリー

# 「兵庫セルプ自立支援法勉強会VI (施設事業者等向け)」のご案内

福祉関係主管課長会議について」と、「新体系への円滑な移行に向けて」と題する新体系移行での直近の情報、内容について学び、研究したく、下記のように「施設事業者等向け勉強会」を開催いたします。

なお、定員の120名に達しましたら、期日前に受付を終了することをご了承下さい。  
お忙しいとは存じますが、多数のご出席をお願い申し上げます。

**日時** 平成19年1月31日(水)  
10:00～17:30 (9:30受付開始)

※昼食休憩を12時30分から13時15分までと予定しています。  
※弁当等の斡旋は行いませんので、昼食は各自でご用意頂くか、近辺の店舗をご利用ください。

**場所** 神戸市立東部在宅障害者福祉センター(JR灘駅南口すぐ) 2階多目的室

**内容** ①障害保健福祉関係主管課長会議 (12/26) について (兵庫県障害福祉所管課) ※調整中  
②「新体系への円滑な移行に向けて」  
兵庫セルプ協議員 大野セツ子、今井和夫 (全国セルプ実践研修受講者)

**資料代** 会員(※)施設 お一人様につき 2,000円  
非会員 お一人様につき 2,500円  
を当日、会場受付でお支払ください。  
なるべく釣銭のなきようご協力お願いします。  
※兵庫県社会就労センター協議会・兵庫セルプセンター  
いずれかの会員の場合

兵庫セルプのホームページから、申し込み書をダウンロードしてFAXいただくか、E-mailにてお申し込みください。

<http://www.hyogo-selp.jp/> FAX/078-291-7356 E-mail/selp-kobe@deluxe.ocn.ne.jp

■問い合わせ電話番号：(078)291-7332 兵庫セルプ事務所 担当：鳶(しま)

■申し込み締切日  
1月19日(金)

お申し込みはお済みですか？

兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所からのお知らせ

## 平成18年度「会計実務担当者研修B(～決算・予算編～)」のご案内

昨年10月から、障害者自立支援法が施行され、会計実務担当者におかれましては、就労支援事業会計処理基準に対応した事務処理についてご検討中のことと存じます。

この度の研修では、午後からの講義・演習で、障害者自立支援法下における就労支援事業に係る会計処理の進め方や疑義事項のQ&Aについても解説することにいたしました。

今後の会計業務に係る新しい情報を得ることができると思いますので奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

■日時：平成19年1月19日(金) 10:20～16:30 (受付 9:40～)

■会場：兵庫県社会福祉研修所 地下1階 大会議室

■プログラム：

時間	プログラム・形式	ねらい/内容
10:20	開講挨拶・オリエンテーション (受付9:30～)	
10:30 12:30	講義 (共通) 「社会福祉法人の決算・予算とは」 講師：太陽ASG監査法人 公認会計士 柏井久氏	・決算、予算の意義、目的について ・決算の進め方と決算方針の策定 ・予算積算ワークシートの活用 ・経営体質改善のための施策検討 ※ 昼休み 12:30～13:30
13:30 16:30	講義・演習 (障害コース) 「決算・予算時の実務処理における重要なポイント」 講師：太陽ASG監査法人 公認会計士 柏井久氏	◎障害者自立支援法下における ①就労支援事業での会計処理 ②疑義事項のQ&A ○その他の項目について ・会計ソフトでの処理上の注意点 ・財務諸表の作成について ・決算予測と資金計画の作成 ※ 途中休憩あり

※当日は、計算機と筆記用具をご用意願います。

※募集の概要は、研修スタッフや、11月にご案内している研修開催要領、社会福祉研修所ホームページにてご確認ください！

■受講料：10,000円

■申込締切：定員に達し次第締め切ります。(締切日を延長しました。)

■申し込み・問い合わせ先：兵庫県社会福祉協議会 社会福祉研修所 (担当：和泉・端野)

〒650-0004 神戸市中央区中山手通6-1-30 (TEL) 078-367-3001 (FAX) 078-367-4522  
(E-mail) kensyu@hyogo-wel.or.jp (URL) <http://www.hyogo-f-kensyu.jp/>

## ～兵庫セルプセンター 賛助会員募集のご案内～

「障害がある方の働く願いと作業所の元気をつなぐ」ために、授産施設や小規模作業所等に主体的に参画していただくとともに、広く一般の皆様から支えていただくための賛助会員を募集しております。ぜひご理解・ご協力よろしくをお願いいたします。

■賛助会員参加費：個人一口 3,000円 (年間)

■振込先：郵便振込口座00970-7-265281

特定非営利活動法人 兵庫セルプセンター

〈編集・発行〉

特定非営利活動(NPO)法人兵庫セルプセンター

〈お問い合わせ〉

兵庫県社会就労センター協議会

特定非営利活動(NPO)法人兵庫セルプセンター

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1-2-3 西山ビル 602

TEL:078-291-7332 FAX:078-291-7356

E-mail:selp-kobe@deluxe.ocn.ne.jp